

県立高校		
1	高島高校	全
2	安曇川高校	全
3	堅田高校	全
4	北大津高校	全
5	大津商業高校	全
6*	大津高校	全
6*	大津清陵高校馬場分校	定夜
7	膳所高校	全
8	石山高校	全
9	大津清陵高校	定通全
10	瀬田工業高校	全定夜
11	東大津高校	全
12	伊香高校	全
13	虎姫高校	全
14	長浜北星高校	全定夜
15	長浜北高校	全
16	長浜農業高校	全
17	伊吹高校	全
18	米原高校	全
19	彦根東高校	全
20	彦根翔西館高校	全
21	河瀬高校	全
22	彦根工業高校	全定夜
23	愛知高校	全
24	能登川高校	全定通定夜
25	八日市高校	全
26	八日市南高校	全
27	日野高校	全
28	八幡商業高校	全
29	八幡工業高校	全
30	八幡高校	全
31	守山北高校	全
32	守山高校	全
33	野洲高校	全
34	草津東高校	全
35	草津高校	全
36	湖南農業高校	全
37	玉川高校	全
38	栗東高校	全
39	国際情報高校	全
40	石部高校	全
41	甲西高校	全
42	信楽高校	全
43	水口高校	全
44	水口東高校	全
45	甲南高校	全

※同一敷地内

県内の高校等を 紹介します！

あなたの夢を
実現する学校が
この中に
きっとあるはず！





県立高等学校
紹介動画



滋賀県立高等学校
入学者選抜



県立高等学校等
体験入学情報



私立中学高等学校
連合会



私立高校		
1	比叡山高校	全
2	滋賀短期大学附属高校	全
3	近江高校	全
4	彦根総合高校	全
5	近江兄弟社高校	全
6	滋賀学園高校	全
7	光泉カトリック高校	全通
8	綾羽高校	全定通
9	立命館守山高校	全
10	司学館高校	通
11	幸福の科学学園関西高校	全
12	MIHO美学院中等教育学校	全
13	ECC学園高校	通

令和9年度滋賀県立高等学校 入学者選抜スケジュール			
県立高等学校(全日制・定時制)のスケジュール概要です。 詳細は滋賀県教育委員会ウェブサイトの「滋賀県立高等学校入学者選抜」を確認ください。			
一 次 募 集		二 次 募 集	
一次募集 出願期間	1/28(木)9:00 ～2/9(火)12:00	二次募集 出願期間	3/12(金)9:00 ～3/15(月)12:00
出願変更期間	2/10(水)9:00 ～2/17(水)12:00		
入学審査手数料 納付期間	2/17(水)13:00 ～2/22(月)12:00	入学審査手数料 納付期間	3/15(月)13:00 ～3/16(火)12:00
一次募集 検査日	3/3(水)、3/4(木)	二次募集 検査日	3/17(水)14:00～
一次募集 結果発表	3/11(木)9:00	二次募集 結果発表	3/19(金)9:00

令和9年度私立高等学校 入学者選抜スケジュール			
検 査 日	2/1(月)、2/2(火)	結果発表	2/4(木)

問合せ先 【県立高校】 高校教育課 学校経営支援係 ☎077-528-4573 / 魅力ある高校づくり推進室 ☎077-528-4578
【私立高校】 子ども若者政策・私学振興課 私学振興係 ☎077-528-3271

みんなで考える
シリーズ 人権教育

「何気ない会話の中で」

夕食のあと、食器を洗いながら、「今日、学校どうやった？」と息子に聞くと、「ふつう。」と返ってきた。中学生になつてから、親子の会話は少なくなった気がします。子どもが小学生のころは、学校であったことを次々と話してくれていたのに、最近では、「別に。」や「まあまあ。」で終わることが増えました。

以前の私は、「もつとちゃんと話してほしいな。」と思っていました。でも、あるときから、無理に聞かなくてもいいのかもしれないと思うようになりました。同じ空間でそれぞれ好きなことをしている時間も、案外大事なのだと感じるようになりました。

しばらくしてから、息子がぼつりと、「今日、休み時間にみんなで外見ててん。」と言いました。「何かあったん？」と聞くと、「急に虹が見えてきて、みんなで『すごいなあ』って言ってたん。なんか、それだけのやのに楽しかったわ。」と言いました。私は、「そういう時間、ええなあ。」と返しました。

学校には、勉強や行事だけでなく、そんな何気ない時間がたくさんあるのだろつと思えます。同じ景色を見て、「きれいな。」と感じたり、好きなテレビ番組の話をしてたりすることも、毎日の中の大切な出来事だと思いました。

また別の日、今度は私が「今日はちよつと大きな会議があつてな。」と話したことがありました。すると息子が、「どうやった？ 終わったあと、ほつとした？」と聞いてきました。「うん、終わったら安心したわ。」と答え、と、「それならよかったやん。」と言って、またテレビを見はじめました。本当に少ないやりとりでしたが、不思議と気持ちが軽くなりました。

大人になると、自分の気持ちに関係なく、次から次に現れる課題をこなすことが多くなる気がします。でも、そんな日々の中でも、「ほつとした？」「それならよかったやん。」と誰かに声をかけてもらつただけで、気持ちが少し楽になることがあります。

子どもも大人も、自分の思いをうまく言葉にできるとは限りません。それでも、急に見えた虹の話や、大きな会議があつたという何気ない会話を交わすうちに、「自分はこんなふうに感じていたんだな。」と気づくことがあります。

特別なことではなくても、安心して話せる時間があること、その言葉を誰かが受け止めてくれること。そんな日常の積み重ねが、自分自身や相手を大切に思う気持ちにつながっていくのかもしれないと感じました。

さて、今日は何の話をしようかな。

(人権教育課作成)

